

実践記録

153
シリーズ

芸術・文化の祭典『生涯学習フェスティバル』

出雲崎町教育委員会 社会教育係 帆苅 純一

1 はじめに

出雲崎町公民館では、毎年11月2日・3日の2日間に渡って、『生涯学習フェスティバル』を開催しています。

中越沖地震の影響で、平成19・20年と中止しましたが、町民の皆さんからの熱い要望により、昨年度から復活しました。

2 事業概要

今年度開催した『生涯学習フェスティバル』の主要なプログラムは次のとおりです。

①作品展示

11月2日・3日の2日間、町中央公民館の講堂やロビーに各文化サークル（盆栽、陶芸、書道）の作品をはじめ、各種団体・個人の工芸品や絵画、写真など、多くの作品が会場を所狭しと埋め尽くしました。

今年は、地元出雲崎小・中学校からもご協力をいただき、児童・生徒（小学4～6年生、中学1～3年生）の作品を展示しました。

来場された方からも、「出展作品のレベルの高さに驚かされました。」といった感想が聞かれました。

②ステージ発表

11月3日に開催したステージ発表には、総勢16組の団体・個人が参加され、日ごろの練習の成果を存分に發揮した全19演目が披露されました。

各文化サークル（スポーツダンス、太極拳）や保育園、小学校など、様々な団体・個人の方々が、魅力的なステージ発表を展開しました。

今年は、音響・照明の設備を既設のものではなく、専門業者に依頼して、本格的な設備を設置しました。

これは、出演者の方々からの要望に応えたものですが、皆さんからも大変好評をいただきました。ま

た、出演者皆さんの真剣な表情が際立ち、会場全体がとても良い雰囲気の中で開催することができました。

③町民茶席

11月3日に、町婦人会と小学校児童によるお茶席を開催しました。参加された方が、心穏やかにお茶をいただいている姿が印象的でした。

④図書の無償配布

町立図書館の蔵書の中で、汚れや傷みが目立ち、開架していないものをご自由にお持ちいただけるコーナーを設置しました。

11月3日の1日だけでしたが、意外な掘り出し物を探しに多くの方が訪れ、好評でした。

この他にも、町保健福祉課主催事業『健康づくりフェスティバル』の同時開催（11月3日）や、青少年育成出雲崎町民会議で募集していた『あいさつ運動啓発標語』の発表（3日のステージ発表前）、第4回町民ウォーキング（3日午後）など、【文化・芸術の祭典】の枠組みを超えた、盛り沢山の内容で開催することができました。

3 今後の課題等

終わってみて、「もう少しこうすれば良かった。」といった反省はいくつかありますが、一番大切なことは、『生涯学習フェスティバル』に関わる全ての方が豊かな気持ちになるとともに、【ひとつづくり・仲間づくり・地域づくり】のきっかけ・機会を提供することだと思います。

そのためにも、様々な方の意見を聞きながら、【公民館最大のイベント】としてより一層充実した内容になるよう、町民の皆さんと一緒に創りあげていきたいと思います。



力作揃いの作品展示



華やかなステージ発表



ゆったりと町民茶席